

授業概要

本授業は、最広義に理解されるスポーツ（気晴らし、遊びを含む）について、スポーツと文化、スポーツと社会との関係性から講義する。特に現代スポーツの諸問題に焦点を当て、現代スポーツの成り立ちから社会におけるスポーツのあり方についても視野を広げていく。

授業計画

第 1 回	ガイダンスとスポーツ文化の視点
第 2 回	近代以前のスポーツと近代スポーツ
第 3 回	体育とスポーツ
第 4 回	スポーツとナショナリズム
第 5 回	グローバル化するスポーツ
第 6 回	消費文化としてのスポーツ
第 7 回	スポーツ・ファンの文化
第 8 回	アンチ・ドーピング活動の動向
第 9 回	スポーツとドーピング①
第 10 回	スポーツとドーピング②
第 11 回	生涯スポーツ社会とスポーツ振興
第 12 回	スポーツ教育とスポーツ振興施策
第 13 回	支えるスポーツ
第 14 回	現代スポーツが抱える問題とスポーツの可能性
第 15 回	まとめ
第 16 回	筆記試験

到達目標

社会との関係性からスポーツを捉えることで、スポーツが社会的に構成される文化であることを理解する。さらに、現代スポーツの諸問題に目を向け考察を深めることで、今後のスポーツのあり方や可能性を自発的に見出すことを目標とする。

履修上の注意

授業のはじめに、一人一枚リアクションペーパーを配布します。
リアクションペーパー配布までに間に合わなかった場合、平常点は加算されませんが、講義の聴講は可とします。

予習復習

各回の予習・復習には約 90 分～120 分かかると想定されます。

評価方法

学期末試験：80% 筆記試験を行い、理解度の確認を行う。
授業内レポート：20% 毎回の授業の理解度の確認のために、リアクションペーパーを提出してもらう。

テキスト

- ・教科書名：『よくわかるスポーツ文化論』
- ・著者名：井上 俊・菊 幸一
- ・出版社名：ミネルヴァ書房
- ・参考文献：『スポーツ文化を学ぶ人のために』井上 俊・亀山 佳明（世界思想社）